

# 高磁場・高感度 NMR 利活用促進のための天然物分野における 日中連携シンポジウム 2017

【主催】 理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究センター NMR 施設

[文部科学省「先端研究基盤共用促進事業（共用プラットフォーム形成支援プログラム）」機関]

【共催】 日本化学会、日本生薬学会、新学術領域「生合成リデザイン」

【後援】 NMR 共用プラットフォーム

【日時】 2017 年 11 月 28 日（火） 13:00 ～ 18:00（受付開始時間：12:30）

【会場】 理化学研究所・横浜キャンパス 交流棟ホール 1 階

〒230-0045 横浜市鶴見区末広町 1-7-22, URL: <http://www.yokohama.riken.jp/access/>

【参加費】 無料

## 【プログラム】

開会の挨拶 -NMR 共用プラットフォームの活動紹介-  
<セッション 1：天然物化学研究における日中連携>

前田 秀明(理研 NMR 施設 施設長)

座長:阿部 郁朗(東大院薬 教授)

- ・ 中薬複方製剤の世界進出へのチャンスと挑戦
- ・ 薬用天然物の生合成リデザイン
- ・ Chemical and Bioactive Constituents of Wolfberry
- ・ 植物特異的成分生合成のゲノム機能科学：  
シロイヌナズナから薬用植物へ
- ・ Family-wide structural characterization and genomic  
comparisons reveal the diversity of biosynthesis  
pathways and of thalassospiramides in marine proteobacteria

姚 新生(暨南大薬 教授)

阿部 郁朗(東大院薬 教授)

高 昊(暨南大薬 教授)

齊藤 和季(理研 CSRS 副センター長)

銭 培元(香港理工大 教授)

<セッション 2：天然物化学研究における最新の研究動向>

座長:供田 洋(北里大院薬 教授)

- ・ 医薬リードを求めて
- ・ メタゲノムマイニングによる海綿由来新規天然物の探索
- ・ 生薬の多成分評価 ～NMR, LCMS による展開～
- ・ 複合培養 ～放線菌二次代謝を活性化する共培養法～
- ・ 糖質関連酵素の基質としての複合糖質の合成と構造解析

上村 大輔(神奈川大理 特別招聘教授)

脇本 敏幸(北海道大院薬 教授)

小栗 志織(株式会社ツムラ生薬研究所)

尾仲 宏康(東京大院農 教授)

石渡 明弘(理研伊藤細胞制御化学

専任研究員)

閉会の挨拶 齊藤 和季(理研 CSRS 副センター長)

懇談会(18:30 ～ 19:30) 会場：理研・交流棟 2 階会議室

【参加申込み・詳細】 理研 NMR 施設のホームページからお申込み下さい。

[http://www.ynmr.riken.jp/nmrsymposium2017\\_1128.html](http://www.ynmr.riken.jp/nmrsymposium2017_1128.html)

懇談会の参加申し込み締切日：11 月 21 日（火）

【定員】 70 名